

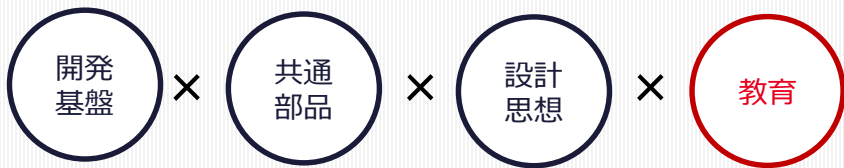
リンクレアJava開発メソッド linX-J



リンクレアは、業務アプリケーション開発50年の実績から生まれた独自のJavaスクラッチ開発メソッドlinX-Jを用いて、皆様のシステム構築をお手伝いします。

Concept

4つの要素をバランスよく組み合わせ、開発チームを最適化します。



メリット



設計思想を整備し
アンチパターンを撲滅



環境の差異をなくし
機能開発に集中



学習コストを低減
力量の差異を極小化

機能

- ✓ 開発環境を1クリックで構築。
- ✓ コードチェックツールにより問題のあるコードを自動抽出。
- ✓ デファクトスタンダードなオープンソースフレームワークを採用。
- ✓ 専任の講師とドキュメントにより、わかりやすい教育を実施。開発者にベストプラクティスを示す。

効果

品質：A社大規模開発において、不具合発生率を従来比2割以上削減。

コスト：B社開発環境構築・エンジニア教育におけるコストを5割程度削減。

納期：C社大規模開発において、遅延発生率0%を達成。

稼働環境

- ◆ Windows 10 64bit クライアントでの開発を前提としています。
- ◆ Java対象バージョンはJava11となります。
開発基盤・共通部品等の開発にはOpen-JDKを利用しています。
- ◆ 環境構築時にインストールされる代表的なソフトウェアは以下の通りとなります。
Eclipse, Visual Studio Code, Git, Chocolatey
- ◆ アプリケーションフレームは以下の通りとなります。
Spring Boot 2.0系
(Spring(core) 5.0系, Thymeleaf 3.0系, MyBatis 3.4系)
- ◆ ビルドツールにGradleを採用
- ◆ 開発時のコードインスペクションにはSonarQubeを利用しています。
- ◆ AWS等クラウド環境やオンプレ環境で運用実績があります。

※ソフトウェアのバージョンは適宜アップデートを実施しています。



Usage

- ◆ 当社エンジニアが携わる開発プロジェクトにおいて無料でご利用いただけます。
- ◆ お客様には、linX-Jのソースコード一式、各種ドキュメント等の全てのファイルを納品致します。
- ◆ お客様は、自社内のシステム構築、またはlinX-Jを用い開発したシステムの運用、保守、バージョンアップの目的で、linX-Jを利用（改変を含む）し、第三者に利用させることができます。
- ◆ linX-Jに関する著作権その他一切の権利は、Lincreaに帰属します。前項の場合を除き、当社の同意なく、頒布、譲渡、貸与、第三者から受注した開発プロジェクトへの導入、類似の商品・サービスの開発等を行うことはできません。
- ◆ 利用に起因してお客様と第三者との間に紛争が生じた場合、当社は一切責任を負わないものとします。
- ◆ 利用に関連して当社または第三者に損害を与えた場合、利用者は当該損害を賠償するものとします。
- ◆ 納品後、linX-Jの各種構成物に関するアップデート等のサービスは提供いたしません。linX-Jを導入して当社が開発したシステムの保守等につきましては別途ご相談ください。

Javaは、Oracle Corporation 及びその子会社、関連会社の米国及びその他の国における登録商標です。文中の社名、商品名等は各社の商標または登録商標である場合があります。

※Earned Value ManagementにおけるSPI

価値共創パートナー

共に、次のステージへ。

